

令和 7 年度使用 高梁・新見地区中学校教科用図書目録

高梁・新見地区教科用図書採択市教育委員会協議会

種 目	発 行 者 の 番号・略称	使用 学年	教 科 書 の 記号・番号	書 名
国 語	3 8 光村	1	国語 038-72	国語 1
		2	国語 038-82	国語 2
		3	国語 038-92	国語 3
書 写	1 7 教出	1 ～ 3	書写 017-72	中学書写
社 会 (地理的分野)	4 6 帝国	1 ・ 2	地理 046-72	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社 会 (歴史的分野)	4 6 帝国	1 ～ 3	歴史 046-72	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
社 会 (公民的分野)	4 6 帝国	3	公民 046-92	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
地 図	4 6 帝国	1 ～ 3	地図 046-72	中学校社会科地図
数 学	6 1 啓林館	1	数学 061-72	未来へひろがる数学 1
		2	数学 061-82	未来へひろがる数学 2
		3	数学 061-92	未来へひろがる数学 3
理 科	6 1 啓林館	1	理科 061-72	未来へひろがるサイエンス 1
		2	理科 061-82	未来へひろがるサイエンス 2
		3	理科 061-92	未来へひろがるサイエンス 3
音 楽 (一般)	2 7 教芸	1	音楽 027-72	中学生の音楽 1
		2 ・ 3	音楽 027-83	中学生の音楽 2 ・ 3 上
			音楽 027-84	中学生の音楽 2 ・ 3 下
音 楽 (器楽合奏)	2 7 教芸	1 ～ 3	器楽 027-72	中学生の器楽
美 術	9 開隆堂	1	美術 009-72	美術 1
		2 ・ 3	美術 009-82	美術 2 ・ 3
保健体育	4 大日本	1 ～ 3	保体 7 0 2	中学校保健体育
技術・家庭 (技術分野)	9 開隆堂	1 ～ 3	技術 009-72	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて
技術・家庭 (家庭分野)	9 開隆堂	1 ～ 3	家庭 009-72	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ

種 目	発 行 者 の 番号・略称	使用 学年	教 科 書 の 記号・番号	書 名
英 語	1 5 三省堂	1	英語 015-72	NEW CROWN English Series 1
		2	英語 015-82	NEW CROWN English Series 2
		3	英語 015-92	NEW CROWN English Series 3
道 徳	3 8 光村	1	道徳 038-72	中学道徳 1 きみが いちばん ひかるとき
		2	道徳 038-82	中学道徳 2 きみが いちばん ひかるとき
		3	道徳 038-92	中学道徳 3 きみが いちばん ひかるとき

令和 7 年度使用 高梁・新見地区中学校教科用図書 採択理由書

種 目	発行者	選 定 理 由
国 語	光村図書	○「学びの扉」で目標から振り返りまでの学習活動が示されている。 また、資料や補完的内容も充実しているので、家庭学習でも、生徒が主体的に取り組みやすい。 ○文学的文章は、長く読み継がれてきた作品と、現代的な作品とのバランスが取れており、教材の魅力がある内容になっている。 ○文法の資料に例が多く示されている。
書 写	教育出版	○巻頭で「学習の進め方」が示されており、学習の在り方や話し合い活動のポイント、書写用語を用いた話し合い活動のポイントなど極めて分かりやすく示されており、主体的・対話的な学習に取り組めるよう工夫されている。 ○各単元において、振り返りの視点が示されていることで、生徒が振り返り活動に取り組むやすい。 ○書写の学び方について例やイラストを付け加え、可視化することで生徒に分かりやすく伝わる工夫がなされている。
社 会 (地理的分野)	帝国書院	○歴史・公民的分野との関連、各節の重要語句及び小学校での既習事項が分かりやすく示されており、学習を深めることが可能である。 ○地図帳とリンクしやすい設定となっており、その活用や写真・グラフの読み取りなど、地理的技能の習得が位置付けられている。 ○デザイン性に優れており、資料・図版の色彩が鮮やかで分かりやすい。
社 会 (歴史的分野)	帝国書院	○対話を通して学びを深めるための「アクティブ歴史」が設定されており、主体的な学習を進めやすい内容となっている。 ○地図帳と本書の発行者が同じであり、地図帳と合わせて活用することがより容易で、活用頻度が増えるため、情報活用能力、課題発見・解決能力の向上に有効である。 ○時代ごとに見開き 2 頁を使って大きくイラストが掲載され、各時代の特色をすぐに知ることができる。
社 会 (公民的分野)	帝国書院	○他分野や小学校での既習との関連が掲載されている。 ○学習前の考えを振り返りながらチャートを用いて考えをまとめる活動が設定されている。 ○章末のまとめの中に「対話」マークがあることで、対話的な学びで思考を広げるよう促している。

種 目	発行者	選 定 理 由
地 図	帝国書院	○主題学習のページを設定し、生徒の思考を導く仕掛けがなされている。様々なページに「コラム」が掲載されており、生徒の知的好奇心に訴える工夫がみられる。 ○地図帳の使い方の解説が丁寧で、現代的な課題について関連付けるマークが記載されている。特に SDG s については、地図帳の使い方に関連付け、主体性を養う工夫がなされている。 ○凡例のサイズが適当で、情報も精査されている。地形の高低など色使いについても明確で分かりやすい。
数 学	啓林館	○例や問いでは基本となる考え方や誤答例が掲載されていることで、生徒自ら学びやすい内容となっている。また、二次元コード（QRコード）も回答が丁寧に記載されているため、生徒は誤答を訂正しやすい。 ○「すでに学んだ形にする」や「条件を変える」などのヒントが側注に記載されているため、数学が苦手な生徒にとっても、数学的な思考力等を高めることができる。 ○全体的な配色が良く、写真や挿し絵等の配置もバランスが良いため見やすい。さらに、全ての項目が高いレベルで作成されているため、生徒にとって取り組みやすい。
理 科	啓林館	○各単元において、主体的に学習に取り組む態度を養うように学習内容を活用して探究できる課題が設定されている。 ○知識・技能を活用し自ら考え判断して表現する力を育む場面では、観察・実験後に探究の振り返りが設定されており、よりアウトプットできる仕組みになっている。 ○科学に関する様々な発展的な内容が多数のページに網羅されている。学習内容が日常生活の中でどのように使われているかがよく分かる。
音 楽 (一般)	教育芸術社	○主体的・対話的な活動ができるよう、イラストや写真で視覚化されている。 ○興味・関心をもちながら、目標とする学習内容やその方法、考えたポイント、学習に必要な情報が明確に示されている。 ○全体を通じて、過不足ない分量の教材が取り扱われ、各教材の学習内容が明確である。

種 目	発行者	選 定 理 由
音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	○楽器の奏法などについて、イラスト・写真を用いて解説されている。 ○表現活動を通して思考力・判断力を育む場面が設定されている。 ○目標とする学習内容、考えさせたいポイントなど必要な情報が明確に示されている。意見交流ができる教材の工夫があり、対話を通じた学びができる。
美術	開隆堂	○基礎的内容から発展した内容まで幅広く資料として取り扱っており、思考が広げやすい。また、教師と生徒のキャラクターによって学習のポイントや進め方が示されており、生徒が制作の参考にしやすい。 ○漫画やアニメーション、絵本など、美術が苦手な生徒にとっても興味・関心を持つことができるよう工夫がなされている。 ○小学校の図画工作から中学校の美術へのつながりを大切にした導入があるなど、1年の教科書は基礎、2・3年の教科書は発展の内容となっており、題材一つひとつが興味・関心をもちやすくなっている。
保健体育	大日本図書	○左ページに文章で内容がまとめられており、基礎的・基本的な知識として身に付けておきたい単語や文面が強調されて表記されているので、非常に分かりやすい。 ○毎単元で該当の資料や図などが右ページにまとめられている。また、右ページラストには活用を深める問いかけがあり、自分事として考えを深めることができる。 ○QRコードを読み込むと、まとめの問題や動画を閲覧することができる。学習内容の定着を図ることができる。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	○学習指導要領に適合した内容構成と順番になっており、図・写真などの資料が充実している。 ○問題解決的な学習、思考力・判断力・表現力を育む学習を展開しやすくなっている。 ○各内容に言語活動が設定され、記述例も多数示されている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	○基礎的・基本的な知識や技能に関する内容が厳選して的確に記述されている。 ○「生活の課題と実践」として様々な課題が豊富に設定され、実践的な活動を家庭や地域などで行うことができる。 ○各ページに豆知識があり、本文の内容をさらに深める工夫がある。

種 目	発行者	選 定 理 由
英 語	三省堂	○各単元は導入でゴールを確認した後、新文法、本文と続き、ゴールの活動として自己表現活動が設定されている。生徒にとって学びやすく、知識・技能の定着を図ることができる。 ○実践的な場面が取り上げられている「Project」は実用的な英語を身に付ける教材である。 ○職業観、防災、人権問題など、現代社会に直結する題材が取り上げられ、それらについて自分の考えを表現する活動ができる。
道 徳	光村図書	○巻頭に道徳で何を学ぶのかを設定し、「自己」や「他者」との対話を通して考えを深めていくことを確認している。 ○教材の多様さとともに、内容も分かりやすく構成されており、教師の発問や多面的・多角的な見方を促す問いがしやすい。 ○題材末に示されている学習テーマに迫るための問いが二つ設けられている。さらに「見方を変えて」で別の観点で考えていくことができるよう構成が工夫されている。